

道路の被害と復旧状況

11月23日、17時56分の震度7の地震発生後、18時、北陸地方整備局に「災害対策本部」を設置。同10分より直轄国道の異常時(地震)巡回を開始。18時45分に国道17号川口町天納を道路崩壊により、19時に国道17号和南津トンネル(川口町和南津)を覆工コンクリート一部剥落により全面通行止めを行うなど、23日夜半までに直轄国道13箇所での通行止めを行った。

通行止め箇所の早期解消を図るため、応急復旧工事により順次交通を確保してきた。しかし、27日広神村を震源とする最大震度6弱の余震により国道8号長岡市宮本で路面陥没のため通行止めを行うなど新たな通行規制を余儀なくされた。

復旧に向けて、25日より国土技術政策総合研究所等の専門家による、橋梁・トンネル等の被災調査を開始。翌26日に国道17号和南津トンネル応急復旧工事に着手。11月2日16時20分に開通(片側交互通行)させた。現在、国道17号の全線2車線確保に向けて鋭意復旧工事を進めている。また、高速道路も応急復旧を急ぎ、10月27日には全線で緊急車両の通行が可能となり、11月5日16時より全線で一般車両も通行できるようになった。



① R8中之島町灰島新田 路面段差
見附大橋のたもと道路が沈下し段差が生じた。



① R8中之島町灰島新田 段差すり付け
アスファルト舗装によるすり付けを行い、10月30日17時に全面規制解除。



③ R17川口町牛ヶ島 斜面崩落
山側斜面が崩れ落ち車道がふさがれる。

③ R17川口町牛ヶ島 応急復旧
土砂等を撤去後、簡易土止めによる応急復旧を行い、10月29日20時に片側交互通行で交通確保。



通行規制状況 (11/3 15:00現在)	被災直後全面 通行止め箇所数	現在までの 解除箇所数	現在全面通行止 箇所数
直轄国道			
国道8号	7	7	0
国道17号	9	9	0
国道116号	1	1	0
補助国道	59	38	21
県道	157	68	89
合計	233	123	110



- 道路応急復旧完了(直轄国道)
- 道路応急復旧完了(補助国道・県道)
- × 道路 通行止め(補助国道・県道)



② R8長岡市新組 橋脚損壊
新組跨線橋下り線の橋脚上部のコンクリートが剥離し鉄筋が露出するなどの破損。



② R8長岡市新組 橋脚補強
炭素繊維巻付け補強により応急復旧を行い、10月30日6時5分に全面規制解除。



④ R17川口町天納 道路破壊
谷側斜面の崩落によりJRとともに道路が崩壊。



④ R17川口町天納 緊急通路確保
緊急時及び生活道路を確保するための緊急通路(1車線)を10月25日1時に確保。



④ R17川口町天納 迂回路設置
復旧に長期間を要すると判断されたことから、緊急に迂回路を設置し10月31日22時30分に2車線で交通確保。



⑤ R17号川口町和南津 トンネル損壊
和南津トンネルで覆工コンクリートの崩落、剥離等の損傷が発生。



⑤ R17号川口町和南津 トンネル応急復旧
新たな支保工(H鋼)設置とコンクリート吹付けを行い、11月2日16時20分に片側交互通行で交通を確保。

※地図の市町村名は、合併前で記載しています。11月1日より魚沼市(旧 堀之内町、小出町、湯之谷村、広神村、守門村、入広瀬村)、南魚沼市(旧 六日町、大和町)になりました。